

2026年度 一般社団法人鳥取県社会福祉士会

基礎研修Ⅲ 開催要項

Zoomによるオンライン研修

基礎研修Ⅲは、基礎研修Ⅱで学んだことをもとに、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術について実践の展開を学習していくことを目的としています。

講義部分は日本社会福祉士会のeラーニングを活用し、グループ討議や演習等はZoom機能を活用して研修を行います。(ただし、11月14日(土)については倉吉体育文化会館にて集合形式で開催します。)

さらなるステップアップを目指すための研修です。ぜひご参加ください。

■対象者：基礎研修Ⅱを修了された方 定員：20名

※未修了科目がある者(未修了科目のみ受講が可能)

■受講料：社会福祉士会会員 45,000円 非会員 90,000円

※未修了科目がある者は1科目につき3,000円

■申込方法・受講決定・受講料のお支払い 参加申込〆切 6月30日(火)

- ① 鳥取県社会福祉士会ホームページ<http://www.csw-tottori.jp/>「研修受講申し込みフォーム」よりお申し込みください。
受講決定通知及び事前課題等は7月3日(金)以降に順次、郵送及びメールにてお知らせいたします。送付先住所を備考欄にご記入いただくとともに、受信可能な連絡先メールアドレスを入力ください。
(資料送付のため、~@docomo.ne.jp、@au.com、@softbank.ne.jpなどのキャリアメールは不可とします。)
- ② 受講申込内容を確認の上、受講決定通知を送付します。※先着順にて受講を決定します。
eラーニングの視聴方法、事前課題提出方法等は、受講決定通知でお知らせします。
- ③ 受講料は受講決定通知に記載の方法でお支払いください。

【申込・問合せ先】 一般社団法人鳥取県社会福祉士事務局
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター内
電話 0857-30-6308 FAX 0857-30-6309



一般社団法人

鳥取県社会福祉士会

Tottori Association of Certified Social Workers

【2026年度 基礎研修Ⅲプログラム】

科目	内容	形式	集合研修開催日・課題提出締切日	
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	対人援助と事例研究	e-ラーニング	自宅学習	80
	事例研究の基本的枠組み	e-ラーニング	自宅学習	80
	事例研究の方法としてのケースカンファレンス	e-ラーニング	自宅学習	80
		集合研修	令和8年8月1日(土)10:00~11:30	90
事例研究のための事例のまとめ方	e-ラーニング	自宅学習	80	
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	事前課題	提出期限	令和8年7月24日(金)	
	実践事例演習Ⅱ	集合研修	令和8年8月1日(土)12:30~16:00	210
	科目修了レポート	提出期限	令和8年9月4日(金)	
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	「事例研究のための事例のまとめ方」中間課題を作成	提出期限	令和8年8月21日(金)	
	模擬事例検討会	集合研修	令和8年8月29日(土)10:00~15:30	270
	科目修了レポート	提出期限	令和8年10月13日(火)	
権利擁護・法学系科目Ⅰ	事前課題	提出期限	令和8年9月17日(木)	
	意思決定の支援	e-ラーニング	自宅学習	90
		集合研修	令和8年9月26日(土)10:00~15:30	270
科目終了レポート	提出期限	令和8年11月16日(月)		
地域開発・政策系科目Ⅰ	事前課題	提出期限	令和8年10月9日(金)	
	地域における福祉活動	e-ラーニング	自宅学習	90
		集合研修	令和8年10月17日(土)10:00~15:30	270
	中間課題提出	提出期限	令和8年12月11日(金)	
	地域の課題の解決に向けた具体策について	集合研修	令和8年12月19日(土)9:30~16:00	360
科目修了レポート	提出期限	令和9年1月25日(月)		
サービス管理・経営系科目Ⅰ	社会福祉の組織と組織マネジメント	e-ラーニング	自宅学習	90
		集合研修	令和8年11月7日(土)9:30~11:00	90
	福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント	e-ラーニング	自宅学習	90
		集合研修	令和8年11月7日(土)11:10~12:40	90
	リスクマネジメントと苦情解決システム	e-ラーニング	自宅学習	90
		集合研修	令和8年11月7日(土)13:40~15:10	90
	事前課題	提出期限	令和8年11月6日(金)	
事例研究(苦情、リスク、サービス評価)	集合研修	令和8年11月14日(土)10:30~16:30	300	
科目修了レポート	提出期限	令和8年12月28日(月)		
人材育成系科目Ⅰ	事前課題	提出期限	令和8年11月27日(金)	
	スーパービジョンのモデルセッション	e-ラーニング	自宅学習	120
		集合研修	令和8年12月5日(土)10:00~12:00	120
	事前課題	提出期限	令和9年1月8日(金)	
	新人教育プログラム	e-ラーニング	自宅学習	60
集合研修		令和9年1月16日(土)10:00~15:00	240	
科目修了レポート	提出期限	令和9年2月22日(月)		

【e-ラーニング受講までの手順】

- ① 日本社会福祉士会ホームページへアクセス (<https://www.jacsw.or.jp>)
- ② ページ右側（オレンジ色）の「e-Learning(ラーニング)講座開催中」リンクをクリック。
- ③ 表示されたページの「視聴を希望する方はこちら」をクリックし、ユーザーIDとパスワードを入力してログインする。
- ④ 表示されたページの左側にある「講座一覧」→「基礎研修Ⅲ関連講義」（19）より視聴する。

【e-ラーニング受講から集合研修受講までの手順】

- ① 基礎研修テキストの各科目研修内容の該当ページを読み予習する。
 - ② 各研修内容 e-ラーニング講義を視聴、視聴後に小テストを受ける。（合格するまで繰り返し実施）
（例） 実践評価・実践研究系科目Ⅰの場合
「対人援助と事例研究」「事例研究の基本的枠組み」「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」「事例研究のためのまとめ方」の各科目を視聴し小テストを受け合格する。
 - ③ 受講証明書を発行する。
 - ④ 科目修了テストを受ける。
 - ⑤ 集合研修を受講する。
- ※事前課題がある科目については、ワードで作成した課題を提出期限までにグーグルクラスルームかメールでの提出が必要です。
- ※e-ラーニング科目受講後、受講証明書・科目修了テストについては集合研修2日前までにグーグルクラスルームかメールでの提出が必要となります。

【受講証明書、事前課題、修了レポートの提出について】

- ① 受講証明書、事前課題や修了レポートの提出は、Googleクラスルームを利用します。
- ② グーグルクラスルーム及びメールでの提出は、**締切日当日の16時まで**に提出してください。

【Google classroom（グーグル クラスルーム）説明会】

7月11日（土）10：00～ 1時間程度 “ZOOM” を活用したオンライン説明会
研修は、「Google classroom」というアプリを用いて課題提出・受講管理を行います。アプリの使い方について説明会を行いますのでぜひご参加ください。
（当日参加が難しい場合は、別途説明の機会を設けさせていただきます。）

【本研修（Zoomミーティング）に参加するにあたり準備いただきたい事項】

- ① Wi-Fi環境（最低条件）又は安定したインターネット回線をご準備ください。
- ② 画面上に教材提示を行う場合もあるため、カメラ、マイク機能の付いたパソコン（最低でも10インチ以上の画面）をご準備ください。スマートフォン・タブレットを使用しての参加はご遠慮ください。
- ③ 受講時および研修資料に関して、研修実施時の写真撮影、録画、録音、またはそれに準ずる行為を禁止としております。
- ④ 本研修では、ビデオ会議システム「Zoomミーティング」を使用しますので、事前に「Zoom」アプリを使用予定の機器にインストール／ダウンロードしてください。インストール／ダウンロードは無料でできます。なお、研修に参加するだけであればZoomアカウントの取得（サインアップ）は不要です。
- ⑤ 研修参加にかかるデータ通信料については、受講者各自のご負担となります。
- ⑥ 本研修では、集合研修の受講要件として受講科目のe-ラーニング視聴が必要となります。日本社会福祉士会 e-ラーニング講座のサイトから受講科目（19科目）の視聴が必要となります。e-ラーニング講座は、受講者がいつでも視聴することができます。e-ラーニング講座は有料視聴（1科目2,000円）とな

ります。ただし、本会会員は無料で視聴することができます。非会員は、有料視聴となります。視聴にあたっては、日本社会福祉士会生涯研修制度管理システムのユーザーIDとパスワードを取得のうえ視聴してください。

- ⑦ 本研修では、研修事務局より事前にZoomのID・パスコード並びに研修資料が受講者あてにメールにて送信されます。

【その他】

- ・ 感染症拡大、自然災害等により開催に変更が生じることがあります。その場合にはメールやホームページなどでの案内、電話などで連絡いたします。
- ・ 11月14日(土)実施予定のサービス管理・経営系科目 事例研究(苦情、リスク、サービス評価)については、倉吉体育文化会館にて集合形式で開催します。研修終了後に基礎研修Ⅰ～Ⅲの受講生・運営スタッフで懇親会を行う予定です。

※生涯研修制度と認定社会福祉士制度の取扱いについて

基礎研修の期間延長は、生涯研修制度と認定社会福祉士制度での扱いが異なります。

(生涯研修制度での基礎研修)

期間延長できる期間の年限を定めていないので、基礎研修Ⅰの受講開始から基礎研修Ⅲの修了までの期間に制限はありません。

(認定社会福祉士制度での基礎研修)

基礎研修Ⅰの受講開始から6年度以内に修了することが必要です。6年度を超えると認定社会福祉士制度の単位対象とはなりません。

(成年後見人材育成研修の受講要件)

社会福祉士による成年後見活動には、成年後見人材育成研修の受講が必要です。受講要件は、鳥取県社会福祉士会の正会員であり、以下a～cのいずれかの要件を満たす者です。

a. 基礎課程(基礎研修Ⅰ～Ⅲ)の修了者、b. 旧生涯研修制度の共通研修課程を1回以上修了している者、c. 認定社会福祉士である者

(出典：日本社会福祉士会生涯研修手帳)